

順位	質 問 事 項
議席 氏名	
1	<p>1. 「文化芸術振興条例」の制定について</p> <p>(1) 平成 13 年に文化芸術振興基本法が制定され、文化芸術振興条例を定める自治体もあるが、当市においても条例を制定し、地域特性を活かした文化行政や文化振興を積極的に推進してはどうか。</p> <p>2. 悪質商法から“18 歳成人”を守る取組について</p> <p>(1) 成人年齢の引下げが議論されているが、当市では、18 歳や 19 歳等の未成年者が対象となった悪質商法の消費者トラブルの相談件数とその内容はどのようなものか。また、学校をはじめ消費者教育の取組はどう進めているのか。</p> <p>3. 障害者福祉施策について</p> <p>(1) 喉頭摘出で声帯を失った人が装着し、発声法の一つ「シャント発声」にも不可欠な「埋込型用人工鼻」に対する助成制度を検討できないか。</p>
20 番 杉 田 勝 典	
順位	質 問 事 項
議席 氏名	
2	<p>1. 全庁舎禁煙について</p> <p>(1) 2020 年の東京オリンピック・パラリンピック開催に向け、受動喫煙対策を盛り込んだ健康増進法の改正案が今国会に提出され、成立が見込まれている。市役所の全庁舎における全面禁煙を、前倒して実施する考えはないか聞きたい。</p> <p>(2) 市役所の庁舎において、受動喫煙防止のため分煙施設を設けているが、改正健康増進法が成立後、この分煙施設はどうなるのか聞きたい。</p> <p>2. スポーツ行政について</p> <p>(1) 国では「第 2 期スポーツ基本計画」が策定され、「1 億総スポーツ社会の実現」が掲げられた。当市として、この基本計画をどのように受け止め、また、どのように実行されていくのか聞きたい。</p> <p>(2) 部活動の対応等により勤務時間が増え、その影響で過労死水準を超過する教員の増加が指摘されている。教員の負担軽減策として、部活動指導員や総合型地域スポーツクラブなどの活用も考えられるが、当市の実態と今後の方向性について見解を聞きたい。</p> <p>(3) 県立武道館の管理運営を行う指定管理者などが決定したが、運營業務の一部に当市の事業者が関わる業務はあるのか。ある場合、その内容について聞きたい。</p> <p>3. 老朽木橋の改修について</p> <p>(1) 市道大和三南高田線の青田川に架かる高南橋の改修について、本年度、実施設計を行うとしているが、どのような計画か聞きたい。また、都市計画道路五分一高田新田線の計画がある中で、どのように整理されたのか聞きたい。</p>
30 番 近 藤 彰 治	

順位	
議席氏名	質 問 事 項
<p style="text-align: center;">3</p> <p style="text-align: center;">7 番 橋 本 洋 一</p>	<p>1. 観桜会の総括と今後の課題について</p> <p>(1) 今年の観桜会について、来場者数、安全対策、交通・輸送対策など全体を通しての評価、総括を聞きたい。また、市民、来場者からの要望、苦情はどうであったか。今年の総括を踏まえて来年の開催に向けた課題をどのようにとらえているか。</p> <p>2. 休止中の施設の一部設備の再利用について</p> <p>(1) 板倉区にある光ヶ原高原センターは現在休止中であるが、光ヶ原高原を核として地域の活性化に取り組んでいる地域住民から、高原センターのトイレ、シャワーを使用したいとの強い要望がある。休止中の施設の一部設備の再利用について市の考えはどうか。</p> <p>3. 原子力災害対策について</p> <p>(1) 平成 27 年 9 月に当市の「原子力災害に備えた屋内退避・避難計画」が策定され、屋内退避中心の訓練が実施されたが、その後の計画の見直しの状況はどうか。また、住民避難を含めた総合的な原子力防災訓練を実施すべき時期にきていると考えるがどうか。</p>
順位	
議席氏名	質 問 事 項
<p style="text-align: center;">4</p> <p style="text-align: center;">11 番 櫻 庭 節 子</p>	<p>1. 小中学校の今後のあり方について</p> <p>(1) 全国的な人口減少の中、当市のいくつかの学校区では、児童・生徒数が激減している。このような状況を踏まえ、現在、当市で取り組んでいる小・中一貫教育の取組は、将来的には、小中学校をひとつの校舎にまとめ、地域に学校を残そうという狙いがあるのか。</p> <p>(2) 少人数の中学校で問題とされている点に「競争が少ないことで教育レベルが落ちないか」、また、「部活動が限定されてしまい、生徒の能力が育たないのではないか」、豊かな学校生活を送れないのではないか」という点がある。この点に関し、教育長の見解を聞きたい。</p> <p>(3) 保護者の中には、学校が少人数になって教育への不安を抱える人も多い。その不安に対して今後どのように応えていくのか。</p> <p>(4) 仮に、中学校を近隣地域で統合した場合、移動の手段を整えるにあたりどのような課題が考えられるか。</p>

順位	
議席 氏名	質 問 事 項
<p style="text-align: center;">5</p> <p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">10 番 石 田 裕 一</p>	<p>1. 健康寿命の延伸に向けた取組について</p> <p>(1) 5月1日発行の広報上越では、「定期的に健診を受け、健診結果をもとに自分の健康を考えましょう」と、健診結果の正しい理解の促進と生活習慣の改善を呼び掛けている。この活動と並行して、運動の機会を提供することで更に健康的な生活ができると思うが、市の考えを聞きたい。</p> <p>(2) 市では、平成 25 年度に上越市健康増進計画を策定し、市民一人ひとりが生涯を通じて心身ともに健康で暮らせるまちの実現を目指し、取り組んでいる。今年度は、計画期間の中間年度に当たることから見直しを行うとしているが、見直しに当たっては、世代ごとの目標や目指す姿を、具体的に、分かりやすく示してほしいと思うが、その考えがあるか聞きたい。</p> <p>2. 生涯スポーツの取組について</p> <p>(1) 市では、スポーツイベントの参加率の目標を 30%に設定しているが、平成 27 年度は 26.0%にとどまっている。現状をどう捉え、今後、目標達成に向けどのように取り組む考えか聞きたい。</p> <p>(2) 第 6 次総合計画及び第 2 次総合教育プランでは、市民がスポーツに親しむ環境を整えるため、総合型地域スポーツクラブへの支援を掲げているが、現状をどう捉え、今後どのように支援をしていくか聞きたい。</p>
順位	
議席 氏名	質 問 事 項
<p style="text-align: center;">6</p> <p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">2 番 牧 田 正 樹</p>	<p>1. 部落差別の解消の推進に関する法律施行に伴う市の対応について</p> <p>(1) 市長は、部落差別の解消に向け、これまでの市の取組を踏まえ、法の施行をどのように受け止め、どのように推進するのか。</p> <p>(2) 部落差別解消に向けた市の施策について、次の点を聞きたい。</p> <p>ア 法の趣旨や意義を、市民やあらゆる市内の法人に周知するとともに、市民や企業、職員などに対して研修の場を設けるべきと考えるがどうか。</p> <p>イ 法第 4 条において、地方公共団体は、相談体制の充実を図るよう努めることとされているが、当市では、どのように対応するのか。</p> <p>ウ インターネット上には、差別情報が氾濫している実態があるが、差別情報を根絶するため、県などと連携し、モニタリング事業を行う考えはないか。</p> <p>2. 上越妙高駅周辺地域の防犯体制について</p> <p>(1) 今年度中に既存の南本町交番、島田駐在所を統合し、新たに上越妙高駅の近くに交番が設置されると聞くが、既存の南本町交番、島田駐在所と比べてどのような規模になるのか。</p> <p>(2) 南本町交番、島田駐在所が管轄している地区の住民の中には、今回の移転に伴い防犯体制等に不安を感じる人もいる。統合後のパトロール体制をはじめ、どのように地域の安全を守っていくのか。</p>

順位	質 問 事 項
議席 氏名	
<p style="text-align: center;">7</p> <p style="text-align: center;">21 番 栗 田 英 明</p>	<p>1. 地域協議会と地域活動支援事業の役割について</p> <p>(1) 地域協議会は、「地域のまちづくり」と「地域課題の解決」に向けた話し合いの場であることは明らかになっているが、それを市民、地域住民、地域協議会委員に十分に理解してもらうための手立てを講じるべきではないか。</p> <p>(2) 地域活動支援事業の大きな問題点は、地域協議会が「地域のまちづくり」や「地域課題の解決」のために取り組む話し合いよりも応募団体の活動支援を優先していること、またこの財政状況が厳しい中においても採択された事業の評価や監査がなされていないことであるとする。改善もしくは事業の見直しを図るべきではないか。</p>
順位	質 問 事 項
議席 氏名	
<p style="text-align: center;">8</p> <p style="text-align: center;">13 番 滝 沢 一 成</p>	<p>1. 高田市街地における除雪方針について</p> <p>(1) 狭隘な市道に消雪パイプを新設すべきと考えるがどうか。</p> <p>2. 高田駅及びその周辺整備について</p> <p>(1) 高田駅西口を整備すべきと考えるがどうか。</p> <p>(2) 現在高田駅西側及び南側にある市有地について、それぞれどのように活用する考えか。</p> <p>3. 高田公園の整備について</p> <p>(1) 高田公園基本計画のこれまでの実施状況と今後の整備計画を聞きたい。</p> <p>(2) 高田公園の名称を高田城址公園あるいは高田城跡公園など、かつて城があったことを表現する名称に変更できないか。</p> <p>(3) 枳形門の復元や上越教育大学附属中学校の移転について実現を図れないか。</p>

順位	質問事項
議席氏名	
9	<p>1. 子どもリーダーの育成について</p> <p>(1) 子ども会やPTAなどの団体を対象に廃品回収等の奨励金を交付する地域ふれあい有価物回収事業が平成 27 年度をもって廃止された。一方、昨年度からは、子ども会等を対象に子どもリーダー育成事業が開始されたが、同事業に関し、以下の点を聞きたい。</p> <p>ア 事業開始から 1 年が経過したが、どのように評価しているか。</p> <p>イ 1 団体当たりの補助金額は、1 万円を限度としているが、使い勝手が悪いという意見を聞く。上限額を上げ、対象活動を緩和し、使い勝手を良くすべきと考えるがどうか。</p> <p>2. 上越地域医療センター病院の今後のあり方について</p> <p>(1) 市は、上越地域医療センター病院の改築について、経営形態や建設予定地等を検討し、今年度中に基本構想を策定するスケジュールを明らかにした。今後のあり方について、以下の点を聞きたい。</p> <p>ア 診療科目数などの見直しは行うのか。</p> <p>イ 用地選定に当たり、何を重要視していくのか。</p> <p>ウ 昨今では、患者やそのご家族だけではなく、カフェやコンビニ、憩いの場やホール、ランニングロード、公園等を備えた市民に開かれた総合病院も全国に存在する。改築に当たり、市民に広く利用してもらえる病院にすべきと思うがどうか。</p>
4 番 宮川大樹	
順位	質問事項
議席氏名	
10	<p>1. 自転車活用推進法について</p> <p>(1) 当市では、この法の施行を受け、どのように取り組んでいくのか聞きたい。</p> <p>(2) 基本方針に掲げる 14 項目の中で、特に、自転車専用道路等や路外駐車場の整備、自転車利用者の交通安全教育について、市の取組の現状と今後の方針について聞きたい。</p> <p>(3) 冬期間における自転車の安全な通行の確保について、どのように考えているか聞きたい。</p> <p>2. イクボス宣言について</p> <p>(1) 当市は、宣言する予定はないか。</p> <p>(2) 宣言した場合、組織力、仕事の成果、市民サービスの向上等につながると考えるが、当市では、効果についてどのように考えているか。</p>
5 番 山田忠晴	
順位	質問事項
議席氏名	
11	<p>1. 保倉川治水対策について</p> <p>(1) 5 月 30 日、関川流域委員会の部会である関川・保倉川治水対策検討部会の第 4 回の会議が開催されたが、それを受けて現状での市長の考えを聞きたい。</p> <p>(2) 検討部会において放水路案が最良との合意がなされたが、ルート案はこれからだと思う。いつ頃地元へ説明を行うのか。その場合、複数のルート案を示しながら地元との合意を図っていくのか。</p> <p>(3) 放水路建設に当たっては、当然のことながら地域のまちづくりと併せながら実施することが非常に大事なことである。放水路建設地域のまちづくり構想を聞きたい。</p>
14 番 波多野一夫	

順位	
議席 氏名	質 問 事 項
<p>12</p> <p>24 番 江 口 修 一</p>	<p>1. 直江津駅周辺の整備促進について</p> <p>(1) 都市計画道路安国寺線の整備促進の考えはないか。</p> <p>(2) 都市計画道路安国寺線周辺の土地区画整理事業の計画を進められないか。また、当該事業において、立体駐車場及び駐輪場の整備はできないか。</p> <p>(3) 直江津駅南口駐車場の土地有効活用は考えられないか。</p> <p>2. 新水族博物館周辺の整備促進について</p> <p>(1) 海浜公園の整備を 2 か年にわたり実施するとしているが、事業の概要について聞きたい。</p> <p>(2) 五智公園の整備を 5 か年にわたり実施するとしているが、事業の概要について聞きたい。また、新水族博物館との回遊性についてどう考えているのか。</p> <p>3. 当市への誘客促進について</p> <p>(1) クルーズ船「ぱしふいっくびいなす」が、10 月 15 日に、直江津港に寄港する。当市として関連イベントなどを実施する予定はあるか。また、今後、インバウンド施策の推進を図るため、クルーズ船の誘致に積極的に取り組む考えはあるか。</p>
順位	
議席 氏名	質 問 事 項
<p>13</p> <p>16 番 橋 本 正 幸</p>	<p>1. 農業政策について</p> <p>(1) 米価が生産費を下回る水準に下落し、多くの稲作農家が「これでは作り続けられない」という状況が続いている。低米価では、規模拡大した集落営農や法人でさえ、一段と経営が厳しくなることが考えられる。市では、食料農業農村基本条例に基づいて基本計画を策定し農政に取り組んでいるが、2018 年を目前にどのような上越市農業を目指しているのかききたい。</p> <p>(2) 国の経営所得安定対策における「米の直接支払交付金」は稲作農家の経営を支える大きな役割を果たしているが、2017 年度までの時限措置として廃止されようとしている。2018 年の「米の直接支払交付金」廃止による農業経営への影響と市の対策について改めて市にききたい。また、市として、国へ制度の継続を強く求めるべきではないか。</p> <p>2. 三和区宮崎新田市有地内残置産業廃棄物の処理計画の進捗状況について</p> <p>(1) 現に産業廃棄物が“残置”されている状況そのものが違法な状態であると考えているが、市としてどう認識しているか。</p> <p>(2) 廃棄物の撤去に向けて、数度の住民等への説明会が行われたが、その際住民からはどのような意見や要望が出されたのか。また、それらをどのように受け止めて、さらに今後どのように対応していく考えかききたい。</p> <p>(3) 現時点での進捗状況はどうなっているか。また、業者との契約や地元への再度の説明会を含め、今後のスケジュールはどうなっているかききたい。</p>

順位	質 問 事 項
議席 氏名	
14	<p>1. 市内経済活性化、特に商業支援施策について</p> <p>(1) 日本政策金融公庫総合研究所のアンケート結果によると、商業・サービス業などが国内総生産に占める構成比においても全就業者に占める割合でもその大半を占めているにもかかわらず、商業・サービス業の全体の7割が「自社の属する市場」が将来的に停滞、あるいは縮小していくと考えていることが分かった。国は様々な政策を展開してきたが業況は依然として厳しい。また、上越信用金庫の上越市内企業の平成 29 年 1 月から 3 月期の景気動向と 4 月から 6 月期の見通しを発表したが。これによっても、1 月から 3 月の業況判断 D. I. は△27.3 となり前回の△12.0 より 15.3 ポイント低下する結果となった。4 月から 6 月期の業況予想判断 D. I. は△11.6 と今期よりは改善の見通しはあるものの依然として厳しい。つぎの諸点について聞きたい。</p> <p>ア 市として市内経済、特に商業・生活関連のサービス業の現状をどのように捉えているか。</p> <p>イ 国の小規模事業者持続化補助金などとともに市としても地域経済活性化店舗等改装促進事業補助金や地域商業活性化事業補助金、また e コマース推進事業等の支援施策を積極的に展開しているが、この活用状況はどうか。</p> <p>ウ 地域経済活性化店舗等改装促進事業補助金については事業者の方から喜ばれているが、事業者からはもっと使い勝手の良い制度に改善してほしいという声も聞こえてくることから制度充実に向けた市の考えはないか。</p>
28 番 上 野 公 悦	<p>2. 新学習指導要領への対応について</p> <p>(1) 2021 年度から改定された学習指導要領の全面実施が始まる。これにより 3、4 年生から外国語活動を始めて 5、6 年生で正式な英語教科化となる。授業時間が週 1 コマ増えることになる。また「主体的・対話的で深い学び」など多くの内容が盛り込まれている。いわば、「量と質」の充実ということも言われているが、一方で文科省が行った教員勤務実態調査集計などで明らかなように教育現場はますます多忙化が進み教員の疲弊が進むことが心配されている。これらに関わって、5 月 26 日、文部科学省は次期学習指導要領への移行措置として、「外国語活動」の前倒しに充当する時間は、総合学習の一部で賄うプランを打ち出した。これに対して「主体的な学びを掲げながら、中核となる総合学習を削減するのは本末転倒」などという現場の戸惑いの声も聞かれる。</p> <p>ア 新学習指導要領をどのようにとらえているか。</p> <p>イ 小学校で英語の授業を適切に行うための英語力と指導力を市としてはどのように高めていくのか。それを身につけるのに教員の多忙化に拍車がかかるのではないか。</p> <p>ウ 小学校の外国語活動によって 3～6 年生では授業総時間数が年 15 コマずつ増える。文科省は、総合学習の時間を年 15 コマ以内で外国語活動に振り替え可能とするとしているがどう考えるか。そもそも総合学習の意義をどう考えるか。どう充実させていくのか。</p>

順位	質 問 事 項
議席 氏名	
<p>15</p> <p>15 番 平 良 木 哲 也</p>	<p>1. 国民健康保険制度の広域化（都道府県単位化）について</p> <p>(1) 来年度から導入されようとしている国民健康保険制度の広域化（都道府県単位化）について、現時点で明らかになっていること及び今後の導入の手順や見通しについて明らかにされたい。</p> <p>(2) 市と市民に対する影響をどのように考えているか。また、その影響に対して、どのように対処する考えか。</p> <p>2. 小中学校の教職員の勤務実態調査について</p> <p>(1) 文科省による「教員勤務実態調査」をどう捉えているか。</p> <p>(2) 調査の結果明らかになった点について、行政としてどのように対処する考えか。</p>
順位	質 問 事 項
議席 氏名	
<p>16</p> <p>29 番 橋 爪 法 一</p>	<p>1. 憲法および核兵器禁止条約をめぐる最近の動きについて</p> <p>(1) 安倍首相の 5 月 3 日の憲法 9 条に関する発言についてどう認識しているかききたい。</p> <p>(2) 核兵器禁止条約を交渉する国連会議のエレン・ホワイト議長は、22 日ジュネーブの国連欧州本部で会見し、同条約の草案を公表した。こうした動きをどう認識しているかききたい。</p> <p>2. ほくほく線など在来線対策について</p> <p>(1) ほくほく線車両へのトイレ設置、えちごトキめき鉄道の通学定期の負担緩和措置終了及び J R 信越本線の快速「おはよう信越」と「らくらくトレイン信越」に指定料金等が必要なことなどについて、市としてどのように考えているか。また、今後の対応についてききたい。</p> <p>(2) 全国で在来線の廃止や鉄道会社の経営危機が広がるなかで全国の鉄道網を維持するために国は腰をあげるべきだとの声が高まりつつある。市長の認識をききたい。</p> <p>3. 区総合事務所等の現状と今後について</p> <p>(1) 各区総合事務所における地元区出身の職員の割合はどうなっているか。そして今後はどうする考えかききたい。</p> <p>(2) 総合事務所の体制を今後どうしていくか市長の考えをききたい。</p> <p>(3) 地域包括支援センターの再配置の基本的な考え方についてききたい。また、市民の声をどう反映させるのかききたい。</p>

順位	
議席 氏名	質 問 事 項
<p>17</p> <p>19 番 渡 邊 隆</p>	<p>1. 上越動物保護管理センターについて</p> <p>(1) このセンターの役割は理解しているが、昨今の人との共生、動物愛護の観点から、市として、県に対し立地環境も含め、施設の充実を提案する考えはないか。</p> <p>2. 高田郵便局の駐車場について</p> <p>(1) 利用者の多くは、駐車場が狭いことにストレスを感じている。事業者が判断すべきという点は理解しているが、市としても事業者と協議し、郵便局に隣接する広場を縮小し、駐車スペースを拡大させ、利用者のストレス解消に取り組むべきではないか。</p> <p>3. 都市計画道路北城町東城町線について</p> <p>(1) 計画の見通しが立たないことによる市民生活の支障などはないのか。</p> <p>(2) 高田南部地域の防災の観点などから、早期に着手すべき事業ではないか。</p> <p>4. 県道高田停車場線の街灯設置について</p> <p>(1) 振興局前交差点から中央橋までの区間において、高田公園にアクセスしている路線にもかかわらず、街灯が著しく少なく、暗いのが現状である。一例として、関川河川敷に多くの人が駐車し、夜桜観賞のため往来することを考えれば、電線地中化を待たず、街灯設置を優先して行うべきと考えるがどうか。</p>
順位	
議席 氏名	質 問 事 項
<p>18</p> <p>22 番 飯 塚 義 隆</p>	<p>1. 保倉川放水路の早期整備着手について</p> <p>(1) 国では、現在、関川水系河川整備計画の見直しの必要性を検証するため、関川・保倉川治水対策検討部会を立ち上げ、治水対策の現状の確認と治水対策案の評価等を行い、最適な治水対策案を策定している。先月 30 日に開催された当部会の第 4 回会議において、放水路案が最適な治水対策案とされたことを受け、以下の点について聞きたい。</p> <p>ア 当部会におけるこれまでの論点と放水路案を最適な治水対策案とした根拠を聞きたい。</p> <p>イ 当部会での検討結果をどのように受け止めているか。</p> <p>ウ 当部会の設置目的である「関川水系河川整備計画の見直しの必要性を検証する」ことからして、平成 8 年に地域住民に示した放水路計画案の見直しもあり得るのか聞きたい。</p> <p>エ 放水路計画の地元説明から 20 年が経過している。未だ地域合意が得られないのは、平成 8 年に同計画を地域住民に一方的に示したことが不信の原因と思われる。その反省を踏まえ、今後どのように取り組んでいくのか。</p> <p>オ 放水路案に地域住民の意見が反映されるよう、地域住民も交えた協議機関を設置すべきと思うがどうか。</p> <p>2. 有田小学校開校後の小猿屋小学校の校舎等の活用について</p> <p>(1) 地域住民からは、空き校舎等を災害避難センター、公民館、交流・健康増進施設等として利活用する要望が寄せられている。教育委員会では、住民の意向を踏まえて利活用を検討するとしているが、その検討結果を聞きたい。</p>

順位	質 問 事 項
議席 氏名	
19	<p>1. オリジナルナンバープレートについて</p> <p>(1) 2012 年から始まった原付等のオリジナルナンバープレートについて、選択制にしている自治体もある中、なぜ選択制にしなかったのか。今後、するつもりはないのか。</p>
1 番 小 竹 俊 之	
順位	質 問 事 項
議席 氏名	
20	<p>1. 学校施設整備の状況について</p> <p>(1) 「上越市立学校等施設整備計画」においては財政状況を勘案しながら実施していくとしているが、本計画に記載する以下の 2 点の施設整備の現状について確認したい。</p> <p>ア 防犯対策など安全性の確保を図る整備</p> <p>イ 経年劣化による大規模改修やトイレ改修など、教室環境の質的な向上を図る整備</p> <p>(2) 文部科学省では、おおむね 3 年ごとに公立学校施設の空調（冷房）設備設置状況調査を行っており、その結果を見ると普通教室における冷房の設置率は全国的には向上しているが、当市の小中学校普通教室への冷房設置についてどのような考えか。</p>
9 番 田 中 聡	